

広報モニターアンケート【2月号】

○今月号の内容について

ページ	コーナー名	調査内容・ご回答
	全体について	1. 2月号の中で、一番興味を引いた記事は何ですか
		a 市政トピックス・・・2人 b 特集・・・3人 c ふおと☆かしば・・・0人 d 住まう香芝vol.23・・・4人
		e イキイキ！香芝っ子・・・1人 f 市民ペンリレー・・・0人 g パパッと簡単朝ご飯・・・0人 h 香芝検定・・・0人
	全体について	2. その記事が一番興味を引いた理由を自由にお書きください
		<ul style="list-style-type: none"> ・【a】子どもが中学校に行ったときに給食があるかないかが気になっていたもので、実際に実施されるという内容に興味があった。 ・【a】経費の節約及び事務の能率的処理が図れそうである。 ・【b】子どもたちの“今”、“生きる力”に焦点化して取り上げたテーマは、今までにない斬新さがあった。生きる力の構成要素を「確かな学力・豊かな人間性・たくましい心身」として、生活習慣も含めてそれぞれの実態分析と課題・取り組みの実例など、限られた紙面の中では上手にまとめられていた。 ・【b】県外から転居してきて2年、これから子育てを控える私にとってはとても参考になる記事だった。 ・【b】香芝の次世代の子がどのように育っているか、また、どのように評価しているか興味を引いたがグラフ表示の仕方が全国平均に比較してあるので具体的な数字が分からなかった。生きる力の育成とあるが抽象的な表現で具体的な方法などがなく、香芝っ子の現状が分かりづらかった。 ・【d】火災発生の多い時期、火災警報器の手入れをまったくしてなかったので、早速、正常に作動するかどうかテストした。 ・【d】我が家は現在設置していないので、今月の記事を見て設置しなければと思った。 ・【d】火災警報器は普段あまり気に留めていないものであるが、日ごろの手入れをすることで大火災を防げるかもしれないと知ることができた。 ・【d】知っていてとても役立つ情報だったから興味を引いた。 ・【e】中学生の職場体験の様子が写真を通して、よく分かった。なりたい職業ランキングや職場体験の感想を川柳にしたことも大変よかった。生徒たちの素直な気持ちが川柳を通して伝わってくる。

3	市政トピックス	1. 内容はいかがですか
		a 興味を持てた・・・8人 b 興味を持てなかった・・・2人
		2. 説明・文章はいかがですか
		a もっと簡潔でよい・・・1人 b ちょうどよい・・・8人 c もっと詳しい説明がほしい・・・1人
		3. 情報量はいかがですか
		a 多い・・・2人 b ちょうどよい・・・5人 c 少ない・・・3人
		4. レイアウトはいかがですか
		a 非常に見やすい・・・0人 b 見やすい・・・6人 c ふつう・・・4人 d 見にくい・・・0人
		5. その他、お気付きの点や感想などがありましたら、お書きください。
		<ul style="list-style-type: none"> ・来年4月からの運用開始に向け、時期を得た適切な情報である。かつ、準備の具体的な進捗状況と実施設計に向かう背景、広陵町との共同運営方式の経緯・共同化のポイントも上手くまとまって、全体像も分かりやすく示されている。効率的な行政運営と調和のとれた地域の発展には、今後ますます縄張りを超えて小規模自治体間の“広域連携・共同化”の推進が求められてくる。すでにさまざまな場面で進められているが、中学校給食という新規の事業でそれが実現したことの意味は大きい。 ・個人的にはもう少し詳しい情報がほしかった。例えば、給食のメニューなど、栄養士さんが献立を決めるのか、実際食べるときは冷たいのかなど。でも、このお知らせはごく一部の人のみに関係があるので、仕方ないかなと思う。 ・コスト削減に大変効果的な施策であると思う。 ・給食センターを建設、運営についてのメリット、デメリットなどをURLで詳細を案内するなどあれば市政など協議会の取り組み方がよくわかる。 ・問合せ先が書かれていても少し敷居が高い。

4~6	<p style="text-align: center;">特集 教育を見つめる 香芝っ子の“今”</p>	1. 今月号は、学力・学習状況調査について特集しました。内容には興味がありましたか。
		a とても興味をもてた・・・5人 b ある程度興味をもてた・・・5人 c あまり興味をもてなかった・・・0人 d ほとんど興味をもてなかった・・・0人
		2. ①説明・文章はいかがですか
		a もっと簡潔でよい・・・1人 b ちょうどよい・・・6人 c もっと詳しい説明がほしい・・・3人
		2. ②学校の取組を紹介しましたが、いかがですか
		a もっと簡潔でよい・・・0人 b ちょうどよい・・・7人 c もっと詳しい説明がほしい・・・3人
		3. 写真はいかがですか
		a とてもよい・・・4人 b ふつう・・・5人 c よくない・・・1人
		4. 情報量はいかがですか
		a 多い・・・0人 b ちょうどよい・・・9人 c 少ない・・・1人
5. レイアウトはいかがですか		
a 非常に見やすい・・・0人 b 見やすい・・・5人 c ふつう・・・3人 d 見にくい・・・0人		

4~6	特集 教育を見つめる 香芝っ 子の“今”	6. 1でaまたはbと答えたかたへ よかった点や感想、さらに改善する点など
		<ul style="list-style-type: none"> ・調査結果の分析、それに基づいた問題点、旭ヶ丘小学校での取組、生活習慣、いろいろな切り口で描かれていて興味深かった。グラフ、イラスト、写真、バランス良く配置されていると思う。 ・生活習慣や読書についてをグラフにして全国平均と香芝市とを比較したのは、分かりやすくよかった。 ・香芝っ子の学力や生活習慣などが分かり、大変参考になった。 ・香芝っ子の学力が奈良県の平均をすべてにおいて上回っていることが分かってよかった。 ・大きなテーマは“生きる力”である。はたして三者がバランスよく身につくについて、トータルとして子どもたちの“生きる力”はどの程度育ち、どのレベルにあると認識しているのか。その一点が残念ながら見えてこない。各学校レベルはどう見ているのか、市全体としてはどうなのか。そのこの評価と総括が不透明では、実践例がいくつか示されていても、実践そのものの整合性・適合性・方向性に説得力の弱さが残る。実践していることが自己評価の自己満足に留まっては意味がない。“生きる力”の育みにどう迫り、どう活かされて、今の子どもたちの成長の中にどう表れているのか。そこまで追跡・分析した報告・リポートがほしかった。教育委員会のまとめとしても、そこまで整理しておかないと真のまとめには至らないのではないか… ・今回は今までより見やすい感じがした。配列もきれいな感じがした。個人的には、横書きと縦書きのどちらかに統一したほうが見やすいと思った。 ・グラフや表で見て分かるデータは本文に取りあげず、グラフや図を見れば分かるようにし、余ったスペースで市内の小・中学生や親御さんへのインタビューがあればより親世代は興味を持てたのではないかと思う。
		7. 1でcまたはdと答えた方へ 他にどういった情報があればもっと興味をもてましたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・生きる力の育成の中で「豊かな人間性」「進んで運動に取り組む力」とあるが、何を基準に測定しているのかよく分からない。また、詳しい結果分析は市ホームページに公開しているとあるが、できれば太い文字にすれば目につきやすい。 		

7	ふおと☆かしば	1. 一番興味を引いた記事は何ですか
		a 第24回香芝市マラソン大会・・・6人 b 石器づくりにチャレンジ！・・・3人 c 成年後見シンポジウム・・・1人
		2. 写真はいかがですか
		a とてもよい・・・4人 b ふつう・・・6人 c よくない・・・0人
		3. 文章は、その場の状況がよく伝わりますか
		a とてもよい・・・5人 b ふつう・・・4人 c よくない・・・1人
		4. レイアウトはいかがですか
		a 非常に見やすい・・・1人 b 見やすい・・・6人 c ふつう・・・3人 d 見にくい・・・0人
		5. その他、お気付きの点や感想などがありましたら、お書きください。
		<ul style="list-style-type: none"> ・マラソン大会の写真からは、大会の楽しそうで活気あふれる雰囲気伝わってきて良かった。 ・掲載されたイベントが3件。ほかのイベントなど掲載されなかったイベントについてもタイトルだけでも、掲載があれば香芝市にこんなイベントがあるのかとイベント好きにはうれしい。 ・もう少し分かりやすい写真と内容説明があればいいなと思う。 ・「ふおと☆かしば」だけのレイアウトは見やすいが、見開いたページでは、隣の特集記事との続きに思える。全体のページ数に制限があるのは仕方ないが、見にくいという印象は否めない。 ・成年後見市民シンポジウムの記事があったが、講座の内容をもう少し知りたい。 ・この紙面では、どう考えても「ふおと☆かしば」とは言えないミスマッチ。新年度からのタイトル変更は“待ったなし”の正解判断といえる。 ・ジョギングブームを反映して、1000名を超えるランナーが集う「市民マラソン大会」は、24回を重ねる冬の香芝の一大イベント。地域性を前面に出したイベントではないが、季節を彩る香芝の地域イベントがそんなに多くあるわけでもないだけに、大事に育てて行きたい。とすれば、来年は25回目・節目の年。「ふおと☆かしば」でのこんな扱いではなく、2ページ全面を使ってでも大々的にアピールできる政策的なりポートを考えてもいい。写真もふんだんに、レース経過も部門ごとの参加状況も、そしてふんだんにある参加者エピソードもできるだけコマ目にたくさん拾い上げて盛り込めば、読むだけで雰囲気が十分に伝わるレポートになる。政策的なりポートとは、そういうものである。関心を集めて盛り上げ、香芝のまちの隆盛・発展への強い思いである。その思いを広報紙が汲まず、いつまでも第三者の立場で「単に取材対象の一つの素材イベント」と捉えていては、両者に未来も発展もない。

8~9	住まう香芝Vol. 23 鳴る？鳴らない？ 今すぐ確認しよう！	1. この内容は参考になる、または役立ちますか
		a 非常に役立つ・・・3人 b 参考にはなる・・・7人 c どちらともいえない・・・0人 d 参考にはならない・・・0人
		2. 説明・文章はいかがですか
		a もっと簡潔でよい・・・1人 b ちょうどよい・・・9人 c もっと詳しい説明がほしい・・・0人
		3. 情報量はいかがですか
		a 多い・・・1人 b ちょうどよい・・・8人 c 少ない・・・1人
		4. レイアウトはいかがですか
		a 非常に見やすい・・・2人 b 見やすい・・・7人 c ふつう・・・1人 d 見にくい・・・0人
		5. 1でcまたはdと答えたかたへ 他にどのような情報があれば役に立ったと思いますか。
		<ul style="list-style-type: none"> ・火災警報器がないところもあると思うので、価格などの情報があるといいと思う。 ・消火器の情報、使い方、火災警報器と消火器のセットがあれば火の用心になる。
6. その他、お気づきの点や感想などがありましたら、お書きください。		
<ul style="list-style-type: none"> ・奈良県での、既存住宅を含むすべての住宅の火災警報器設置義務・適用は09年6月(平成21年)から。それでも一気に普及が広がった06年頃から10年が経過し、かつ、火災件数が増える春先のこの時期、警報器の点検・確認を促す意味では適切な情報である。警報器の具体的な点検方法も、要領を得て適切。「火災・救急の状況」や「春の火災予防週間」も記事に上手くマッチしている。 ・住宅用火災警報器がそろそろ交換時期がきている可能性も考えられるとこの記事を読んで気付かされました。読んでよかったです。 ・火災警報器だけでなく、消火器などの取り扱いや、その他、火災予防対策について掲載してほしい。 ・防犯については定期的に啓発し、注意喚起する必要があるのでは、良いと思う。問合せをもう少し見やすく大きくした方が高齢者にいいのではないか。(問合せ先がどこに記されているか、少し探した) 		

10	イキイキ！香芝っ子 未来を見つめる14歳	1. 文章はいかがですか
		a もっと簡潔でよい・・・0人 b ちょうどよい・・・7人 c もっと詳しい説明がほしい・・・2人
		2. 写真はいかがですか
		a とてもよい・・・7人 b ふつう・・・3人 c よくない・・・0人
		3. レイアウトはいかがですか
		a 非常に見やすい・・・3人 b 見やすい・・・6人 c ふつう・・・1人 d 見にくい・・・0人
		4. ①今回、初めて生徒たちの感想を川柳で掲載しましたが、いかがですか
		<ul style="list-style-type: none"> ・とても良い！14歳がどういふ川柳を書くのかということと、職業体験の感想と、両方知ることができておもしろい。 ・とてもおもしろかった。やはり、情報やデータを載せるだけでなく、実際に関わった人々の感想やメッセージが載っていると臨場感が増すと感じた。 ・今の子どもの感性が分かり、子どもの成長具合が見えてくる。今後も続けてほしい。 ・なかなかいい企画だと思った。 ・生徒たちの仕事を体験した気持ちが伝わり大変良かった。 ・子どもたちの成長ぶりが感じられてよかった。 ・どの川柳もとても素直で一生懸命さが伝わってきた。感想を川柳にすることはとてもいいアイデアだと思う。 ・子どもたちの気持ち・感じたことを素直に表す方法として、また、遊び心を生かした体験記としては悪くない。 ・みんな上手だなと思った。
		4. ②一番心に響いた一句は何ですか
		a 接客は大きな声でにっこりと・・・0人 b 「お姉ちゃん」頼られているうれしいな・・・0人 c 洗い物やってもやってもまた来たよ・・・0人 d この体験生かして夢を叶えるぞ・・・0人 e 立ち仕事想像超えた大変さ・・・1人 f 子どもたち一緒にいると若返る・・・0人 g 真剣に働いていたかっこいい・・・0人 h 「ありがとう」その一言でがんばれた・・・4人 i おんぶして後ろを見ると大行列・・・4人 j 手の甲が黒くなるまでがんばった・・・1人 k 仕事をし食べるごはんはおいしいな・・・0人

10	<p>イキイキ！香芝っ子 未来を見つめる14歳</p>	<p style="text-align: center;">5. その他、お気付きの点や感想などがありましたら、お書きください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコーナーこそが、子どもたちの“今”—中学生の“今”を語っている。職場体験・社会体験で、まさしく“生きる力”の一端を学んでいる。そしてそれが校内行事だけに留まらず、こうした形で紹介されることで市民にも実践具体例として伝わる。「イキイキ！香芝っ子」は、学力・豊かな人間性・たくましい心身に加えて、この視点で、子どもたちの学校内外でのみずみずしい活動と成長ぶりを存分に伝えてほしいと願う。 ・タイトル「未来を見つめる14歳」と川柳になりたい職業ランキングとてもよかった。特に川柳には、子どもたちの心情がよく表れているのでぜひこの川柳をシリーズものにしてほしい。シリーズ化することでこの広報紙のファンも増えるのでは。 ・今後も生徒たちの感想を川柳にして掲載してほしい。 ・各中学校を順次紹介してほしい。 ・もっとページ数を増やして(特集などでも)取り上げても良いと思った。子どもと地域の人々とのつながりが見てとれる記事になるはずなのでそれぞれに関わった人々のインタビューなどがあってもおもしろいと思う。 ・それぞれの写真に少しずつコメントがあれば、もっといい感じになるのかなと思った。
----	---------------------------------	---

●その他、今月号でお気付きの点や感想などがありましたら、お書きください。

- ・今月号は「子ども」にスポットを当てた記事が多く、見ていて楽しかった。
- ・表紙の教室での子どもたちの写真は楽しそうで明るい印象をもった。この笑顔を私たち大人は、守っていかなければと改めて思った。
- ・今月号はどれも記事の内容に工夫があって、ありきたりな一般論の陳列ではないところが良かった。
- ・文章と写真のバランスがよくなり、また、文字も縦書きと横書きが読みやすくなってきたと思う。
- ・表紙の写真「香芝っ子の“今”教育を見つめる」というタイトルと合っていると思うが、一人、頭だけが写り顔が写っていないのでとても残念に思う。この子を思う気持ちが小さなことを大切にしていないという「かしば広報」の姿勢として見てとれる。香芝の顔である表紙だけはもっと大切に扱ってほしい。
- ・パパッと簡単朝食シリーズは、実際朝から作れる料理ではないような気がする。もっと手間なく食べれるものがないと思う。
- ・12ページは、広報紙としてはやっぱり貧弱である。市政・暮らし・地域話題それぞれの、話題の豊富さの点で、また分量・内容面でも今ひとつ物足りなさがある。読後の満足感・充実感がない。これは紙面内容以前の問題で、一冊の読み物として本質的なところを予算制約の総論で自ら放棄する自殺行為とも言える。現実の問題として、ここ数年の広報紙の停滞・活力のなさが庁内・予算当局に敏感に反映して、経費面での一層の抑え込みに繋がっているのではないかと…行政全体としての経費削減・節減は当然としても、こと広報紙に限っては、そこを食い止める実績と評価・力量がなかったことのストレートな証である。仮に、広報紙が鋭い問題提起で市民全体を巻き込んだムーブメントを起こしたり、広報紙の的確なリードで県内・全国に矚目に値する話題を提供し、地域興しや活性化の起爆剤・導火線役を果たすことができているなら、庁内・予算当局の評価・見方はまったく違ったものになっていただろう。実績・評価の“裏付け”とはそういうものである。そこに気がついていない。そういう気概や意気込みが一葉も感じられない「広報かしば」の、この一年の紙面には少なからず失望している。
- ・視野が狭い。足元ばかり見つめて事実を追うことのみで留まっている。広報紙は、もっと鋭く、広く、高い視点から光を灯す“燈台”、もしくは“羅針盤”としての大事な役目を担いたい。
- ・香芝のまち・その未来をどう描き、どう発展させていこうとするのか。何が課題でそれを克服するためには何が必要なのか、どう行動すればいいのか。そして地域の活性化とコミュニケーション深化への問いかけ…読者が考え、自ら行動に移していく力の源となるような情報の提供。その視点が著しく欠けている。まちづくりの本題である。
- ・周知に加えて“啓蒙と指針、課題意識と解決にむけた方向性”のある情報提供を望む。—今のままでは、広報紙が担うべき役割もビジョンも、光輝こうとする情熱のほとばしりも、広報マンとしての自負もマインドも感じられない。発行することだけが“ルーティン化”し“目的化”してしまっているのではないかと指摘しておく。
- ・小さくまとまって、これでこと足れり…の進み方からはもう卒業しよう。行政広報紙はこんなものでいいんだ…と、心底考えているとすれば、残念ながら「競争のないところ・つぶれないところには、夢と未来を語る意欲も心意気も、本当の意味での市民サービスも生まれて来ないもの…」と、諦めるしかない。新年度も同じ路線を歩もうとするのか…一念発起を切に期待する。
- ・ひとえに望むこと。モニターするのが待ち遠しく楽しくなるような広報紙。市民に活力を沸き立たせる質量ともに読み応えのある広報紙。手にとって読みたくなるような斬新な発想と企画で、驚きとともに真剣に考えさせ得る情報満載の広報紙。意識の改革である。